

公立千歳科学技術大学 × ちとせ 2

13:30 ~ **15**:20

オンライン

同時開催

日常"と"非日常"から考える"新しい日常"

コロナ禍が問う"人と人のつながり"

今世紀になり、大きな洪水や地震などの災害に見舞われることが多く なりました。今般のコロナ禍では、胆振東部地震とは異なる課題が突き つけられました。

2020 年度 第 1 回 SNC コンファレンス

交通網や通信網の寸断やブラックアウトなどの、強いて言えば"物理的" なインフラの課題を顕在化したのが地震災害であるとすると、コロナ禍 は"人と人のつながり"に大きな影響をもたらす、言わば"生物的"な インフラの課題が顕在化されたように思えます。歴史作家の塩野七生さ んの指摘にもあるように「人類は歴史の踊り場に居る」状況の中で、 ちょっと立ち止まり、今まで遮二無二昇ってきた階段を振り返りながら 次のステップについて、そして"新しい日常"について思いを馳せるこ とが求められています。

このコロナ禍において、千歳市で様々な取り組みに携わってこられた 各分野の皆様から話題を提供して頂き、豊かな"人と人のつながり"が もたらす持続可能な千歳市の"新しい日常"について考える場にしたい と思います。

information

2021年3月2日(火) 13時30分~15時20分

千歳市役所 第2庁舎2階 第三・第四会議室

〒066-8686 北海道千歳市東雲町 2 丁目 34 番地

対面参加 または オンライン参加

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から対面参加または オンライン参加とさせていただきます。

対面参加 10名(先着順) オンライン参加 無制限

事前申し込みが必要です

オンライン参加の方には、 別途メールにより URL をご案内いたします。

お問い合わせ

0123-27-6192 / 0123-27-6044

公立千歳科学技術大学地域連携センター

https://snc.chitose.ac.jp

PROGRAM

開金錢繆 13:30

93-171/2075-

各分野のステークホルダーから、様々なお話を伺

千歳市 横田 隆一 副市長

行政の取り組み



緑町診療所 稲熊 良仁 院長

医療現場から



住居の視点から



支笏湖休暇村 川崎 孝利 支配人

観光現場から



北海道千歳 リハビリテーション大学 伊藤 俊一 副学長 日本航空専門学校 水口 剛 学長補佐

教育現場から



公立千歳科学技術大学 宮永 喜一 副学長

情報・通信の視点から

15:20 開会

科技大 地域連携センター

主催:公立千歳科学技術大学 後援:千歳市